

## 薬物乱用防止に関する各学校における啓発・指導の実態状況調査 の結果について（概要）

**調査趣旨**：学校における薬物乱用防止に関する取組状況について実態を把握し、その結果を公表することにより、各学校における薬物乱用防止に関する啓発・指導の取組の充実に資する。

**調査対象**：全国の大学、短期大学及び高等専門学校

**回答校**：1, 133校（回答率94.3%）

**調査時点**：平成22年3月1日時点

● 薬物乱用防止に関する取組の実施率（平成21年度実績） ※括弧内は平成22年度の予定率

	大 学	短 期 大 学	高 等 専 門 学 校
実施している	98.5% (99.0%)	97.4% (97.7%)	100.0% (100.0%)
入学時におけるガイダンス	74.7% (80.1%)	62.9% (69.1%)	3.6% (1.8%)
一般学生に対する研修	27.4% (27.0%)	22.0% (23.1%)	33.9% (37.5%)
学外の機関等と連携した指導会	39.1% (40.4%)	28.3% (30.0%)	57.1% (64.3%)
授業科目等の設置	15.7% (16.2%)	11.7% (12.0%)	19.6% (17.9%)
ポスター等の掲示	92.6% (91.2%)	90.3% (88.3%)	87.5% (87.5%)
HPへの掲載	21.0% (25.3%)	10.0% (12.9%)	1.8% (3.6%)
学生便覧等へ記載	45.3% (49.2%)	28.3% (32.0%)	5.4% (5.4%)
学生意識調査の実施	4.4% (3.9%)	2.0% (1.7%)	3.6% (3.6%)
生活指導担当教員に対する研修	9.4% (8.4%)	8.9% (8.3%)	21.4% (25.0%)
全教職員に対する研修	4.7% (4.1%)	3.4% (3.4%)	1.8% (0.0%)
サークルリーダーへの啓発	21.7% (27.0%)	8.3% (11.4%)	0.0% (0.0%)
実施していない	1.5% (1.0%)	2.6% (2.3%)	0.0% (0.0%)

● 大学等における薬物乱用防止に関する取組例（別紙のとおり）

※ 本調査結果の全体版は（独）日本学生支援機構のホームページをご参照ください。

URL : [http://www.jasso.go.jp/gakusei\\_plan/yakubutsu\\_chousa.html](http://www.jasso.go.jp/gakusei_plan/yakubutsu_chousa.html)

## 大学等における薬物乱用防止に関する取組例

### 1. 学外機関と連携するなど学生に対する取組例

- 地方厚生局麻薬取締部、都道府県警察、保健福祉事務所、保護観察所又は回復支援施設に従事する者など薬物使用の実態に知見のある者による講演会や講習会の実施
- 薬物体験のある者による実体験を交えた講演会の実施
- 長期休暇前に薬物乱用防止に関する講習会の実施
- 新入生オリエンテーションや定期健診、宿泊研修などにおいて、行政機関が作成した薬物乱用防止に関するリーフレット等の配布・説明
- 自治体等が作成した薬物乱用防止に関する啓蒙DVDをクラスやゼミ単位で視聴

### 2. 生活指導担当教員など教職員に対する取組例

- 次年度学部新入生担当チューター対象の研修会の実施
- 教授会や学内会議において薬物乱用防止に関する注意喚起
- 新任教職員研修において注意喚起
- 学生担当職員が外部の講習会を受講

### 3. ホームページやパンフレット、刊行物等における取組例

- ホームページにおいて薬物乱用防止に関する注意喚起
- 学内定期刊行物や学内新聞等へ薬物乱用防止の注意喚起に関する記事の掲載
- 独自に薬物乱用防止啓発ポスターを作成し学内に掲示するほか近隣の公共交通機関等に掲示
- 学生向けWEBサイト・携帯電話情報サービスなどにおいて啓発

### 4. その他の取組例

- 入学時の保護者説明会において薬物乱用の注意喚起
- クラブ・サークルの代表者に対し地元警察担当者による講演
- 在学生の保護者向け広報誌において薬物乱用に関する記事の掲載
- 薬物依存症に知見のある者を客員教授等として迎え、授業の中で薬物乱用防止に関する事例等について講義
- 学長名で「薬物乱用根絶宣言」を行いホームページ等に掲載
- 自治体の支援を受けて学生主体の啓発活動